



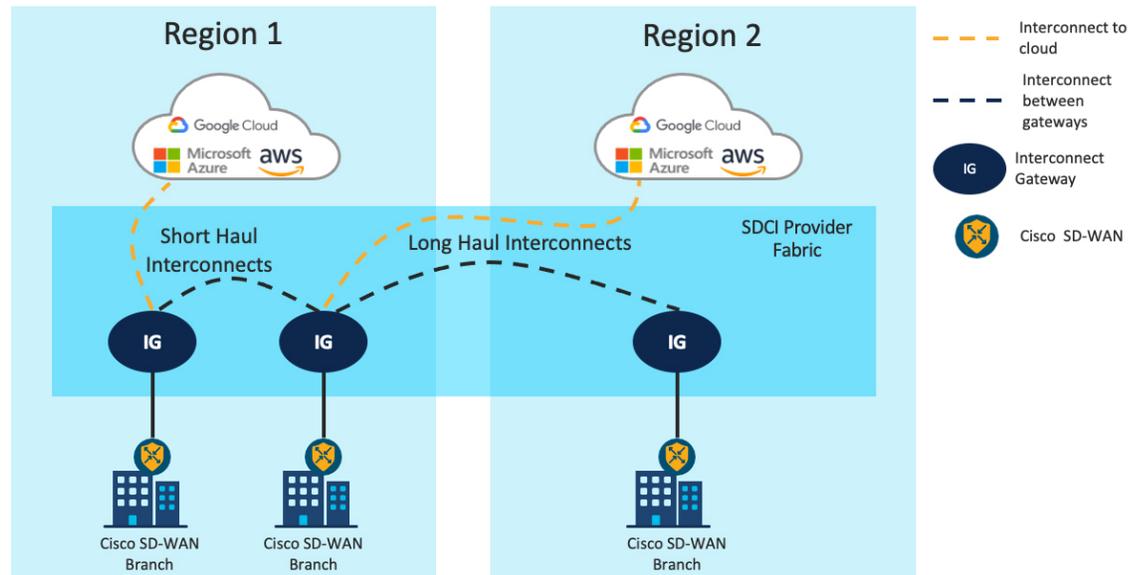
# Cloud OnRamp for Multicloud : Cisco Catalyst SD-WAN Cloud Interconnect



(注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

Cisco IOS XE リリース 17.5 および Cisco vManage リリース 20.5 以降では、ソフトウェア定義型のクラウドインターコネクト (SDCI) プロバイダーのファブリック内で Cisco Catalyst SD-WAN エッジデバイスをインスタンス化し、SD-WAN ファブリックを介してこのエッジデバイスにブランチの場所を接続することができます。このエッジデバイスから、SDCI プロバイダーファブリック内の他の Cisco Catalyst SD-WAN エッジデバイスや、パブリッククラウドまたはプライベートクラウドへのソフトウェア定義型のインターコネクトを作成することができます。そのため、SDCI プロバイダーファブリック内のエッジデバイスは、インターコネクトゲートウェイとして機能します。

図 1: SD-WAN ブランチ間と SD-WAN ブランチとクラウド間をリンクする Cisco Catalyst SD-WAN Cloud Interconnect



ソフトウェア定義型のインターコネクトは、ブランチの場所間をリンクするか、ブランチの場所とクラウドサービスプロバイダー間をリンクします。インターコネクトは、SLAによって定められたパフォーマンス帯域幅と99.999%の可用性を備えた、専用のプライベートレイヤ2接続を提供します。短距離インターコネクトは、同じリージョン内のブランチの場所間、またはブランチの場所とCloud onRamp間をリンクします。長距離インターコネクトは、異なるリージョンのブランチの場所間、またはあるリージョンのブランチの場所と別のリージョンのCloud onRamp間をリンクします。

Cisco SD-WAN Managerは、SDCIファブリックでエッジデバイスをインスタンス化し、ソフトウェア定義型のインターコネクトを作成できる単一のUIポータルを提供します。

- [Cisco SD-WAN Cloud Interconnect with Megaport](#)
- [Cisco SD-WAN Cloud Interconnect with Equinix](#)

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。